

令和6年7月30日

ご家族様・関係者様各位

特別養護老人ホームサンホーム鶴間
施設長 天野 宏一

特別養護老人ホームサンホーム鶴間における新型コロナウイルス感染の状況について

日頃より格別のご高配賜り、厚く御礼申し上げます。

ご報告が遅くなり大変申し訳ありません、7月25日ふるさと館2階入居者1名とふれあい館1名、計2名の新型コロナウイルス陽性を確認いたしました。その後26日4名、27日3名、28日2名の陽性者が確認されました。28日夕刻1名の方が大量の嘔吐があり、救急要請をおこない、搬送先で新型コロナウイルスと肺炎の診断のため入院となりました。29日には8名（内ショートステイ利用者2名）の陽性者が確認されています。

職員は、介護職2名と厨房職員1名のコロナ感染を確認しています。

ご入院された方は、誠に残念ですが、翌日にお亡くなりになられたとご家族より連絡をいただきました。心よりご冥福をお祈りさせていただきます。誠に申し訳ございませんでした。

現在施設内で療養をされている入居者様は、比較的落ち着いて過ごされております。

また27日に厚木保健所大和センターに書面で状況を報告。29日電話連絡し経過を報告し対応について確認をしました。30日報告後、センターより連絡をいただき、保健師2名が当施設に来園し現状の確認と感染予防の関する御指導をいただきました。より一層の感染予防に努めてまいります。ショートステイに関しては、施設内の感染拡大が止まらないことから、当面の間は利用を中止いたします。ご家族の面会も状況が落ち着くまでは、中止とさせていただきます。他の在宅サービスは、通常通りに営業をしております。

大変ご迷惑とご心配をお掛けしておりますが、今後ともご協力とご支援をお願いいたします。